

九州作業療法士会長会主催 臨床実習指導者研修（中級・上級）のお知らせ

【講義概要】

臨床実習指導者の育成を目的とした研修会。平成32年度から施行される（平成32年度入学生より適用）「理学療法士・作業療法士学校養成施設指定規則」の改正内容に定められる「臨床実習指導者講習会」の運営要綱に準じて実施する。

【講義・演習内容】

1. 理学療法士、作業療法士養成施設における臨床実習制度の理念と概要
2. 作業療法臨床実習の意義と目標
3. 診療参加型による臨床実習指導方法論
4. 作業療法臨床実習における管理・運営
5. 作業療法臨床実習における学生評価

【対象者（応募資格）】

免許取得後4年以上（経験5年目以上）の日本作業療法士協会正会員かつ九州各県士会正会員

※日本作業療法士協会基礎研修修了者、または、現職者共通研修「作業療法における協業・後輩育成」と「職業倫理」を受講済みの者に限る。

【日 程】平成31年2月16日（土）9：30～19：35（受付9：00～）

平成31年2月17日（日）9：00～16：05

【会 場】南九州大学 宮崎キャンパス
（宮崎県宮崎市霧島5丁目1-2）

【参加費】無料

【資料代】1,000円

※資料代には、当日資料および「作業療法臨床実習指針（2018）・作業療法臨床実習の手引き（2018）」の冊子代が含まれます。

【定 員】100名

【プログラム】

| 1日目（2/16 9：30～19：35 受付9：00～9：30） | |
|----------------------------------|--|
| 9：30～9：35 | 開会 オリエンテーション（講習会の進め方） |
| 9：35～10：05（30分） | 講義1 理学療法士、作業療法士養成施設における臨床実習制度論 意義・目的・内容・仕組み |
| 10：05～11：05（60分） | 演習1 一般目標と行動目標 |
| 11：05～12：05（60分） | 講義2 臨床実習指導方法論① 学生の特徴と対応 対象者の捉え方 臨床実習指導のあり方 |
| 12：05～13：05（60分） | 講義3 臨床実習指導方法論② 見学・模倣・実施プロセスと指導ポイント コーチング・ティーチング |
| 13：05～13：55 | 昼休み 50分 |
| 13：55～15：25（90分） | 演習2 基本的態度・臨床技能・臨床思考過程の見学・模倣・実施の実践 |
| 15：25～16：55（90分） | 演習3 作業療法参加型実習の理解 作業療法参加型実習のあり方 |
| 16：55～17：05 | 休憩 10分 |
| 17：05～18：05（60分） | 講義4 臨床実習における学生評価 |

| | |
|-------------------|---|
| | 教育評価の意義 学生評価とは 評価の側面と役割 (OSCE の活用) |
| 18:05~19:35 (90分) | 演習4 臨床実習における学生評価 教育評価の意義 学生評価とは 評価の側面と役割 |

2日目 (2/17 9:00~16:05)

| | |
|-------------------|---|
| 9:00~9:30 (30分) | 講義5 臨床実習における管理・運営 臨床実習の基本構造、ハラスメント、リスク管理、個人情報の保護 |
| 9:30~10:30 (60分) | 演習5 ハラスメント防止 |
| 10:30~11:30 (60分) | 講義6 臨床実習指導方法論③ 生活行為向上マネジメント (MTDLP) |
| 11:30~13:00 (90分) | 演習6-1 MTDLPによるマネジメント過程の実践 |
| 13:00~14:30 (90分) | 演習6-2 事例報告書の作成 事例報告書の作成指導・報告の仕方 臨床思考過程の理解と指導 |
| 14:30~15:00 (30分) | 講義7 職業倫理および連携論 多職種連携・チームワーク論・卒後教育との関連 |
| 15:00~16:00 (60分) | 演習7 多職種連携 |
| 16:00~16:05 | 閉会 事務連絡等 |

※演習6-1は昼食を摂りながら実施しますので、各自持参してください。

※可能な限りノートパソコンをご持参ください。

※1日目終了後、懇親会を予定しておりますので、ぜひご参加ください。会費 4~5000円程度

【申し込み】

件名に「臨床実習指導者研修参加申し込み」、本文に必要事項①~⑤を入力し、必要書類(A)又は(B)の画像を添付の上、メールで kyusyu_shidouya@yahoo.co.jp にお申し込みください。

・必要事項

①氏名 ②所属施設 ③所属県士会 ④日本OT協会会員番号 ⑤メールアドレス ⑥懇親会出欠

・必要書類

(A)一般社団法人日本作業療法士協会 基礎研修修了者：基礎研修修了証のコピー

(B)現職者共通研修「作業療法における協業・後輩育成」「職業倫理」受講済みの方：修了印の確認ができる受講記録の該当ページのコピー

申し込み開始：平成30年12月1日 午前0時

※ 申し込み受付後、受付完了のメールをお送りします。数日経ってもメールの届かない場合は、お手数ですが、下記お問い合わせ先までご連絡下さい。

※ 受講決定に関しましては先着順になります。また、受講可否の通知メールを平成31年1月中旬にお送りします。

※ 本研修への参加は2日間の受講が条件となります。

※ 本研修は、臨床実習指導者研修制度に基づき2013年度から開催されている一般社団法人日本作業療法士協会主催の研修会と同等の研修会です。

※ 臨床実習指導者研修制度につきましては、日本作業療法士協会ホームページをご参照ください。

※ 本研修は、今後の臨床実習指導者研修の講師養成も兼ねた研修として実施します。

日本作業療法士協会主催研修会は、今年度、全国9カ所で開催され、参加費は無料となっており、九州でも本制度の普及を目的に無料で開催しております。

平成32年度入学予定者からの臨床実習指導は、新しい実習指針と手引きに基づいた講習会を修了した者が行うことが義務付けられます。実際の施行が平成32年4月からとの決定を受けて本年度は、これまで通り「臨床実習指導者研修会（中・上級）」を別紙の通り行うこととしますが、内容は今後実施される厚生労働省指定の講習会と同じカリキュラムで実施し、その修了者には厚生労働省指定講習会の修了証と同等のものが付与される予定です。

臨床実習指導につきましては、様々な課題を抱えており、昨年は国会でも取り上げられるなど、臨床教育の在り方について考える時期でもあると思います。今回の研修会は臨床実習指導のスキルアップ、講師や指導者間の交流も図ることができますので、九州内で開催されるこの機会に、ぜひ受講されてみてはいかがでしょうか？

皆様のお申込みをお待ちしております。

【お問い合わせ】

宮崎大学医学部附属病院リハビリテーション部 作業療法士 前田 翔吾

メール shougo_maeda@med.miyazaki-u.ac.jp

TEL 0985-85-9849